

# 福生三中だより

令和5年7月20日発行 No.5

## 学校教育目標

- 1 よく聞き、よく見、自分の考えをもつ生徒
- 2 ものごとをやり抜く強い意志をもつ生徒
- 3 責任を果たし、みんなのために働く生徒
- 4 美しいものを求め、豊かな心をもつ生徒

校訓 礼 節

## 1学期の終わりに

校長 植村 多岐

令和5年度の1学期の終業式を迎えました。時の流れは早いもので始業式、入学式が昨日のここのように感じられます。先日の7月1日（土）、PTA主催の美校会がありました。当日の参加者は生徒80名、教職員6名、保護者・地域の方々20名と多くの方が廊下等の汚れ落としに精をだし、学校が見る見るうちに綺麗になる、気持ちのよい日となりました。運営して下さったPTA体育生活委員の皆様、ありがとうございました。第41回目となる美校会の伝統を引き継ぐことができ嬉しく思っています。

本日ここに予定していた数々の1学期の教育活動が順調で無事終了できたのも、保護者や地域の皆様のご理解とご支援があったからだと思えます。教職員一同心より感謝申し上げます。

さて、生徒の皆さん、今日は通知表が手渡されます。皆さんは1学期の中で授業や行事、生徒会活動、部活動等様々な活動に取り組んできました。その手応えはどうか。通知表の評価はさて置き、自己評価も大切です。自己評価として「私は1学期、これを頑張った」と胸を張って言えるものはありますか？学習面でも生活面でも構いません。1学期、一生懸命学校生活を送った人ほど、きっと何か自信をもてるものを見つけられたはずです。それらを大切に、夏休みから2学期に向けて、さらにそれらを大きく膨らませ育てていって欲しいと思います。また、良い点と同じくらい「この点ではできなかったな、課題になってしまったな」ということもあると思います。その点を真剣に受け止め、2学期に向けて修正する努力をしてください。人は誰でも皆、課題をもっています。それがすなわち自分の努力目標となります。自らの成長に向けた糧にもなります。成長したところはさらに伸ばせるように、課題になった点は少しでも克服できるように、自らの目標にして心新たに次の一步を踏み出してください。

1年間を陸上競技の三段跳びの「ホップ⇒ステップ⇒ジャンプ」に例えれば、1学期は助走からホップの段階にあたります。その点で言えば三中全体として、1学期は立派なホップができたと思います。そして2学期。2学期は音楽会・50周年記念式典が行われ、3年生は修学旅行があり、進路に向けた動きも本格化します。また、1・2年生は生徒会を引き継ぎ、活動の中心になっていく時期となります。そんな2学期に大きくステップし、さらに3学期の大ジャンプにつなげて欲しいと思います。

8月29日（火）が2学期の始業式です。一段とたくましく成長した皆さんに再会できることを楽しみにしています。

それでは安心・安全で、充実した夏休みを送ってください。



## 表彰

7/2 第八ブロック女子バレーボール選手権大会  
第七位

おめでとうございます!



## 喫煙防止教室 1年

6/30(金)3校時、西徳洲会病院の豊岡先生から喫煙防止について、御講演いただきました。



## PTA主催「第41回 美校会」

7月1日(土)美校会が開催されました。総勢80名以上の生徒が参加してくれました。きれいになった学校を見ると、嬉しいです。



## 社会を明るくする運動

7月4日(火)牛浜駅前で生徒会本部役員が、「社会を明るくする運動」の啓発物配布を行いました。



## 租税教室 3年

7月11日(火)5校時、東京税理士会青梅支部税理士の方から租税について、クイズを交えながら御講義いただきました。

